

# 安心と未来づくりのスタート予算

## ■一般会計■

\*一般会計とは、地方公共団体の中心となる会計で、行政運営の基本的な経費を網羅しています。

### 178億4千8百万円

平成 26 年 3 月 19 日の市議会 3 月定例会において、平成 26 年度伊豆の国市当初予算が議決されました。

平成 26 年度の一般会計予算額は 178 億 4 千 8 百万円で、前年度から 2 千 2 百万円の減額となりました。

新年度は、これまでも増して、市民の安全、安心を確保するための防災対策や、次代を担う子どもたちのための教育、子育て世代への支援、あるいは伊豆の国市の魅力のさらなる向上に向けた葦山反射炉の世界遺産登録への取り組みなどに重点的に配分し、市制施行 10 周年を迎える伊豆の国市が、次の新しい 10 年に向けて一層の発展をするための礎となるよう、施策を推進していきます。

財務課  
☎ 055-948-1414

## ■特別会計ほか予算額■

### ■特別会計■ 121億6,980万円

国民健康保険	63 億 1,200 万円
後期高齢者医療	4 億 8,400 万円
介護保険	36 億 300 万円
楠木及び天野揚水場管理	1,520 万円
簡易水道等事業	6,760 万円
下水道事業	16 億 8,800 万円

### ■上水道事業会計■ 10億1,600万円

### ■基金の状況■

基金名	平成 26 年度末 残高見込額
財政調整基金	24 億 5,562 万円
減債基金	11 億 111 万円
土地取得基金	1 億 3,027 万円
福祉対策基金	7,816 万円
教育振興基金	4,122 万円
ふるさと水と土基金	2,596 万円
温泉保護対策基金	9,168 万円
収入印紙等購入基金	600 万円
緊急地震対策基金	1 億 143 万円
廃棄物処理施設地域 振興基金	1,001 万円
国民健康保険 保険給付等支払準備基金	1 億 118 万円
国民健康保険 高額医療費資金貸付基金	900 万円
介護給付費準備基金	1 億 8,588 万円
楠木・天野揚水場 管理基金	3,500 万円
合計	43 億 7,252 万円

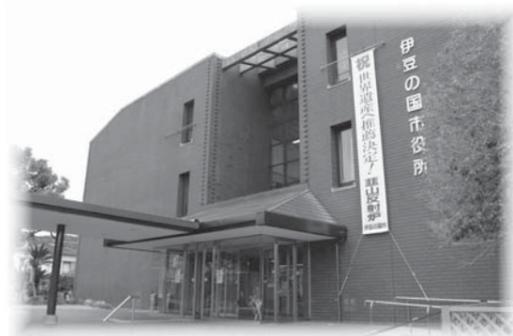
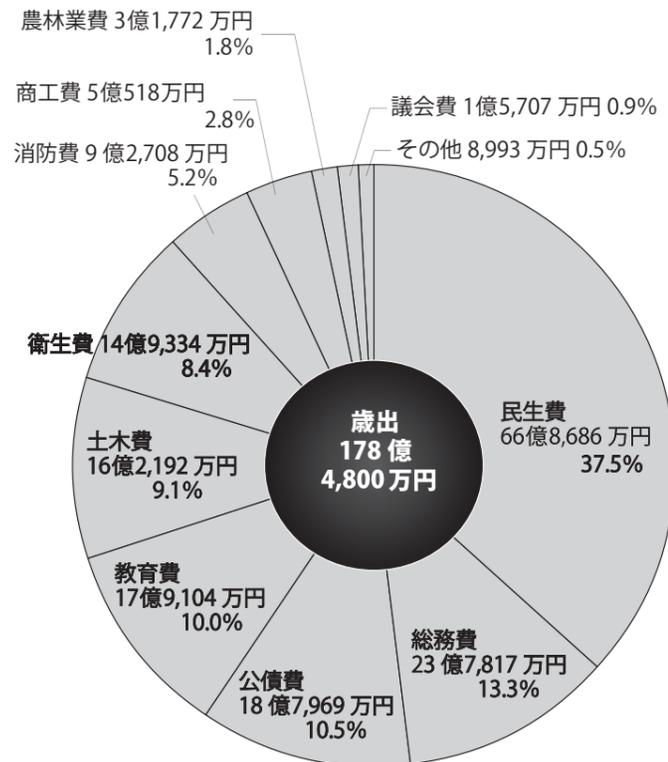
### ■市債の状況■

会計名	平成 26 年度末 残高見込額
一般会計	189 億 1,608 万円
簡易水道等事業特別会計	1 億 5,137 万円
下水道事業特別会計	47 億 8,979 万円
上水道事業会計	10 億 692 万円
合計	248 億 6,416 万円

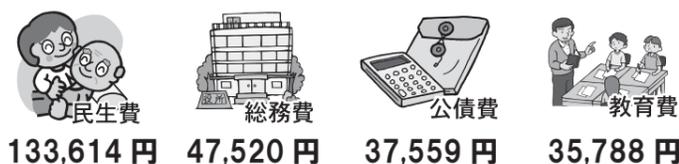
※このうち 50～60%は今後、普通交付税として算入される見込みです。

### 歳出

1年間に使うお金

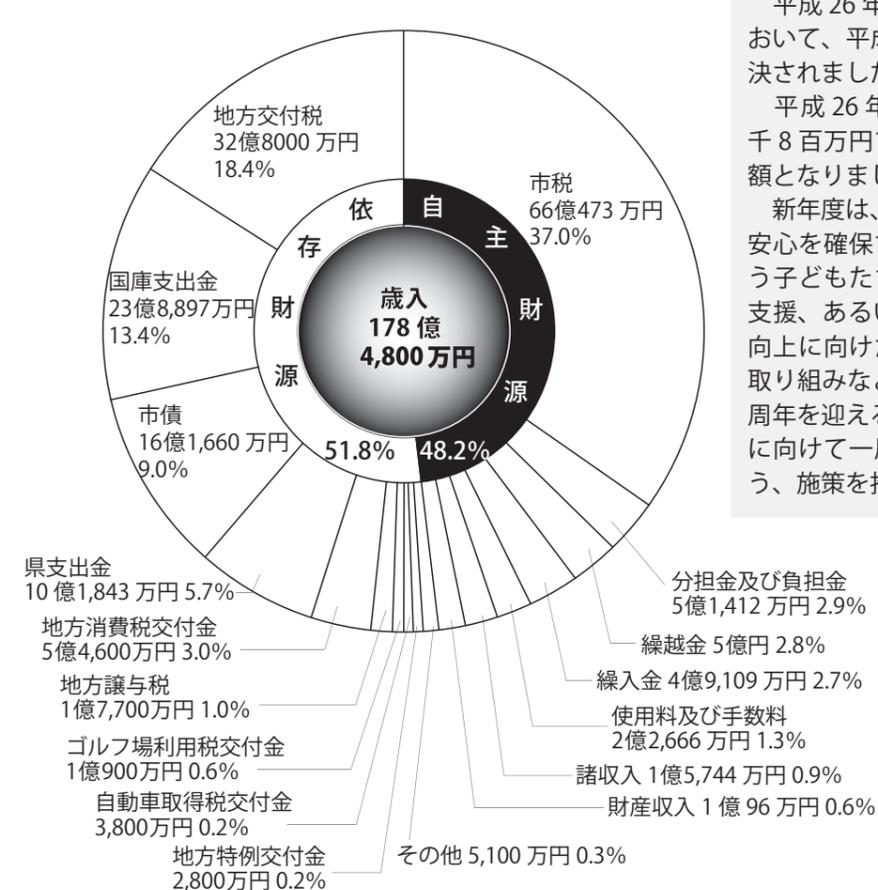


市民一人あたりの予算 **35万6,632円**の使い道  
※平成 26 年 3 月 1 日現在の住民基本台帳人口 (50,046 人) で算出



### 歳入

1年間に入るお金



- 6つの基本方針**
- 自然・環境** 美しい自然に恵まれた、快適な空間のまち
- 産業・経済・労働** 生き生き働く、活気に満ちた産業のあるまち
- 教育・歴史・文化** 未来を担う人を育み、豊かな歴史・文化を築くまち
- 健康・福祉** だれもがすこやか、元気に生きるまち
- 都市基盤・生活環境** 住みたい、訪れたい、にぎわいのあるまち
- 行政運営・市民参加** みんなが主役、明日に向かって進むまち

